

事業番号	事業名	内 容	対象外 項目番 号
1	農道維持管理事業	農道等維持管理(修繕)業務	-
	土木総務運営事務事業		
2	議会対応事業	一般質問、総括質疑の答弁調整	②
3	庁議運営事業	政策会議、行政幹部会議	②
4	予算編成事業	予算編成、決算、監査対応業務	②
5	広報事業	広報編集	②
6	調査事業	町内外の調査対応	②
7	訴訟対応事業	訴訟案件業務	②
8	町道認定事業	町道の認定、廃止、変更、区域の変更業務	⑦
9	境界確定事業	道路、河川、水路敷等の境界査定に関する業務	⑦
10	町道用地整理事業	道水路の寄附、付替え、廃止の業務	⑦
11	道路管理事業	道水路の占用、掘削、自費工事、規制、不法占拠の排除及び道路管理全般に係る業務	⑦
12	地籍調査事業	地籍調査に関する業務	⑤
13	公用車管理事業	公用車の管理に関する業務	⑦
	国県道整備促進事務事業		
14	要望活動事業	国県に係る整備促進に関する業務	⑦
15	砂防事業	砂防事業に関する業務	⑦
16	二級河川整備促進事務事業	二級河川の整備促進に関する業務	⑦
	道路橋りょう総務運営事務事業		
17	道水路等要望受付事業	道水路等に係る要望の受付に関する業務	⑦
18	道水路等補修要望対応事業	道水路等に係る要望の対応に関する業務	③
19	道水路用地借用事業	道水路用地の借用に関する業務	③
20	道路照明灯維持管理事業	道路照明灯の維持管理業務	③
	道路維持運営事務事業		
21	施設管理業務	地下道ポンプ、街路樹、側溝等浚渫に関する維持管理業務	-
22	道路修繕業務	道路等の修繕に関する業務	-
	旧東海道松並木(大磯高麗1号線)維持管理事業		
23	旧東海道松並木(大磯高麗1号線)維持管理事業	松並木敷の維持管理に関する業務	③
24	旧東海道松並木(大磯高麗1号線)整備活用事業	松並木敷の整備活用に関する業務	⑦
	道水路維持管理整備事業		
25	道水路維持修繕事業	道水路の維持管理に必要な維持整備工事	③
26	道水路境界確定事業	道水路の維持管理に必要な確定測量調査	③
	橋りょう長寿命化修繕事業		

27	橋りょう長寿命化設計委託事業	1橋の長寿命化設計委託	③
28	道路ストック定期点検事業	道路ストック定期点検委託	③
29	幹線17号線整備事業	幹線17号線舗装修繕工事	③
30	道路確定調査事業	道路新設改良に伴う境界の確認、復元及び未完了地の土地の補償業務	③
	狭あい道路整備事業		
31	狭あい道路修繕事業	拡幅後の修繕工事に関する業務	③
32	狭あい道路境界確定事業	狭あい道路に係る道路査定に関する業務	⑦
33	狭あい道路補償調査委託事業	狭あい道路に係る補償調査委託に関する業務	③
34	狭あい道路測量調査委託事業	狭あい道路に係る測量調査委託に関する業務	③
35	狭あい道路土地購入事業	狭あい道路に係る土地購入、補償に関する業務	③
	幹線21号線整備事業		
36	用地買収業務	用地買収に伴う交渉、契約等に関する業務	③
	国府本郷西小磯1号線整備事業		
37	国府本郷西小磯1号線整備事業	道路拡幅整備工事	③
38	用地買収業務	用地買収に伴う交渉、契約等に関する業務	③
39	生沢月京1号線整備事業		③
	災害復旧事業		
40	農業用施設災害復旧事業	農道等災害復旧業務	①
41	道路橋りょう施設災害復旧事業	公道、橋梁等災害復旧業務	①

予算事業名	農道等維持管理事業	シート作成日	平成29年8月16日
		担当課名	建設課
細分事業名	—	係名	道路整備係
		事業番号	1
		事業開始年度	—

1.総合計画上の位置づけ

柱	V 個性と魅力と活力のあるまちづくり	総合計画実施計画	
部門	5 農業	認定番号	—
大施策	B 生産・流通環境の充実	事業名	—
中施策	(1) 農業生産力の向上		

2.事業の概要

根拠法令・条例等	—				
個別計画等	—				
行政経営プラン 実施計画事業	実施番号	—	実施項目名	—	
目的 (何のために)	町内全域の農道の適切な維持管理を行い、良好な環境を維持する。				
対象 (誰を・何を)	農道				
内容	農道の修繕				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算見込)	平成29年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	983	2,981	3,000
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	983	2,981	3,000
	職員人数 (概算職員数)	人	0.57	0.59	0.39
	人件費計 (b)	千円	2,970	3,190	2,113
総事業費 (a)+(b)	千円	3,953	6,171	5,113	
事業費内訳 H 29 年度	修繕料 : 3,000千円				

3.指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	27年度 (実績値)	28年度 (実績値)	29年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 工事箇所	箇所	2	3	3
	②				
活動指標 (活動量)	① 工事箇所	箇所	2	3	3
	②				
成果指標 (達成度等)	① 工事の完成率	%	100	100	100
	②				

4.事務事業の評価

妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他	理由	農道管理者である町が実施しているため。
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他	理由	直営作業を主体とした迅速な対応を行っている。
成果	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他	理由	収穫時期など、農作業に合わせた対応ができないケースもある。
	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他	理由	直営作業を主体とした迅速な対応をするとともに、業者委託による修繕工事を適切に対応し、効率的な維持管理を心掛けている。
効率性	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他	理由	直営作業を主体とし、業者委託を抑えながら対応している。
	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由	今後も、直営作業を主体として行うが、職員の現場対応スキルの向上が望まれる。
担当課による 評価			

5.改革・改善の方向性

① 課題点や改善点	維持管理の手法としては現行のままで良いと思われるが、農業者の要望を的確に把握し、対応していくことが必要である。
② 平成29年度に着手する事項	産業観光課とともに、平成28年度の改善点を明確にする。
③ 平成30年度に着手する事項	農業者の要望を的確に把握するため、産業観光課との連携を密に行う。

6.平成30年度事業への取組み状況（改善内容等）

記入日

平成30年3月29日

産業観光課と連携し、また、職員による直営作業と調整したうえで、効率的な農道修繕工事の執行を行った。

予算事業名	道路維持運営事務事業	シート作成日	平成29年8月16日
		担当課名	建設課
細分事業名	施設管理業務	係名	道路整備係
		事業番号	21
		事業開始年度	—

1.総合計画上の位置づけ

柱	V 個性と魅力と活力のあるまちづくり	総合計画実施計画	
部門	4 道路・交通	認定番号	—
大施策	A 道路整備の推進	事業名	—
中施策	(2) 町道・橋りょうの整備		

2.事業の概要

根拠法令・条例等	—				
個別計画等	—				
行政経営プラン 実施計画事業	実施番号	—	実施項目名	—	
目的 (何のために)	道路施設について適切な維持管理を行い、生活道路としてよりよい状態に保つ。				
対象 (誰を・何を)	排水ポンプ、街路樹、側溝等				
内容	排水ポンプの維持管理、街路樹の剪定及び側溝等の浚渫。				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算見込)	平成29年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	5,659	5,466	6,800
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	5,659	5,466	6,800
	職員人数 (概算職員数)	人	0.30	0.32	0.24
	人件費計 (b)	千円	1,791	1,847	1,354
総事業費 (a)+(b)	千円	7,450	7,313	8,154	
事業費内訳 H 29 年度	管理委託料 : 6,800千円				

3.指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	27年度 (実績値)	28年度 (実績値)	29年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① ポンプ委託数	箇所	19	19	19
	② 浚渫件数	件	3	3	3
活動指標 (活動量)	① ポンプ委託数	箇所	19	19	19
	② 浚渫件数	m ³	5	6	6
成果指標 (達成度等)	① ポンプ委託数	箇所	19	19	19
	② 浚渫件数	件	3	3	3

4. 事務事業の評価

妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他	理由	施設管理者である町が実施しているため。
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他	理由	専門的技術を要する内容のため業者委託を基本に行っているが、内容により直営作業での対応も行っている。
成果	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他	理由	道路施設管理を適切に行い、生活道路を良好な状態に保っているが、予算の都合により、次年度対応となってしまう場合がある。
	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他	理由	業者委託を極力減らすために、直営作業による対応の可否を前提に、効率的な予算執行を心掛けている。
効率性	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他	理由	排水ポンプの管理、側溝等の浚渫など専門的技術を要する内容であるため。
	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由	今後も、直営作業を主体として行うが、職員の現場対応スキルの向上が望まれる。
担当課による評価			

5. 改革・改善の方向性

① 課題点や改善点	排水施設等の浚渫で業者委託件数が増加した場合の予算の確保等
② 平成29年度に着手する事項	業者委託及び直営作業による効率的な対応を行う。
③ 平成30年度に着手する事項	業者委託及び直営作業による効率的な対応を行う。

6. 平成30年度事業への取組み状況（改善内容等）

記入日

平成30年3月29日

浚渫作業は、極力直営作業により対応した。また、街路樹剪定については、業者委託箇所以外の刈込などを直営作業で対応した。

予算事業名	道路維持運営事務事業	シート作成日	平成29年8月16日
		担当課名	建設課
細分事業名	施設管理業務	係名	道路整備係
		事業番号	22
		事業開始年度	—

1.総合計画上の位置づけ

柱	V 個性と魅力と活力のあるまちづくり	総合計画実施計画	
部門	4 道路・交通	認定番号	—
大施策	A 道路整備の推進	事業名	—
中施策	(2) 町道・橋りょうの整備		

2.事業の概要

根拠法令・条例等	—				
個別計画等	—				
行政経営プラン 実施計画事業	実施番号	—	実施項目名	—	
目的 (何のために)	道水路について適切な維持管理を行い、生活道路としてよりよい状態に保つ。				
対象 (誰を・何を)	町内全域の道水路				
内容	道水路の維持修繕業務				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算見込)	平成29年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	20,131	20,170	20,286
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	20,131	20,170	20,176
	職員人数 (概算職員数)	人	0.33	0.64	0.52
	人件費計 (b)	千円	1,970	3,694	2,934
総事業費 (a)+(b)	千円	22,101	23,864	23,220	
事業費内訳 H 29 年度	消耗品費：170千円 印刷製本費：6千円 修繕料：20,000千円 工事用材料費：100千円 測量用材料費：10千円				

3.指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	27年度 (実績値)	28年度 (実績値)	29年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 工事箇所	箇所	34	28	22
	②				
活動指標 (活動量)	① 工事箇所	箇所	34	28	22
	②				
成果指標 (達成度等)	① 工事箇所	%	100	100	100
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他	理由	施設管理者である町が実施しているため。
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他	理由	専門的技術を要する内容のため業者委託を基本に行っているが、内容により直営作業での対応も行っている。
成果	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他	理由	道水路管理を適切に行い、生活道路を良好な状態に保っているが、予算の都合により、次年度対応となってしまう場合がある。
	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他	理由	業者委託を極力減らすために、直営作業による対応の可否を前提に、効率的な予算執行を心掛けている。
効率性	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他	理由	直営作業を基本に対応しており、業者委託は最小限となっているため。
	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由	今後も、直営作業を主体として行うが、職員の現場対応スキルの向上が望まれる。

5. 改革・改善の方向性

① 課題点や改善点	業者委託が必要な年度途中での突発的な内容について、予算の効率的な執行が求められる。
② 平成29年度に着手する事項	業者委託及び直営作業による効率的な対応を行う。
③ 平成30年度に着手する事項	業者委託及び直営作業による効率的な対応を行う。

6. 平成30年度事業への取組み状況（改善内容等）

記入日

平成30年3月29日

予算の範囲内で、直営作業と調整しながら効率的に住民要望に対応した。
